

技術の名称

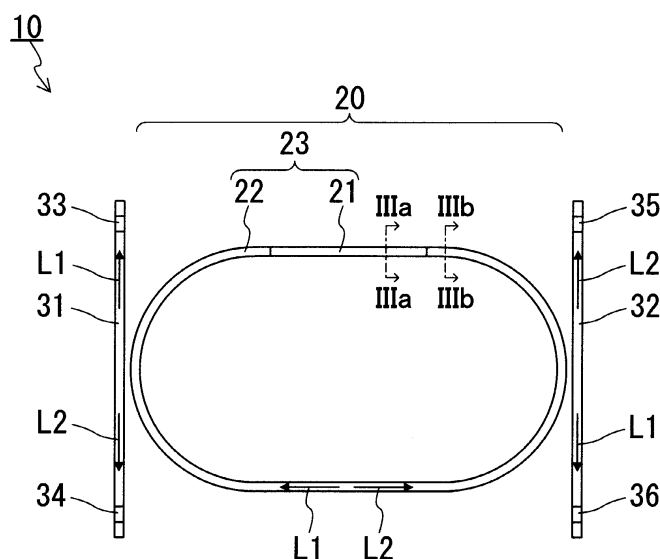
## 半導体レーザジャイロ

適用分野

## 半導体リングレーザジャイロ

- 目的 回転の検出精度が高い半導体リングレーザジャイロを提供する。
- 効果 本発明によれば、共振器の内部損失を低減しているため、高いQ値が得られサニャック効果の観測が可能となり、回転の検出精度が高い半導体リングレーザジャイロが得られる。
- 技術概要 本発明に係る半導体レーザジャイロ10は、環状の光軌道23と、この光軌道23に隣接して設けられた結合導波路31、32と、各結合導波路31、32に設けられた検出手段33、34、35、36とを主構成要素とし、光軌道23はこの光軌道23内を互いに逆方向に伝搬するレーザ光L1、L2を発生させる半導体レーザ素子20を構成しており、光軌道23には、光増幅を生じる活性層を含むアクティブ領域21と、光増幅を行わないパッシブ領域22と、レーザ光L1、L2を伝播する光ガイド層と、が存在しており、アクティブ領域21において活性層が光ガイド層に積層されている。

- 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 半導体レーザジャイロ

登録番号

出願番号 : 特願2007-277610

公開番号 :

出願日 : 平成19年10月25日

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp